

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信
信託期間	2010年8月31日から2025年8月15日まで
運用方針	安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	特定のユーロ円債を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合は、取得時において投資信託財産の純資産総額の70%以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価損益を含みます。)等の全額とします。 収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 収益分配に充てなかった留保益の運用については特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。

運用報告書(全体版)

楽天USリート・トリプルエンジン (リアル)毎月分配型

第157期(決算日:2023年9月19日) 第160期(決算日:2023年12月18日)
第158期(決算日:2023年10月17日) 第161期(決算日:2024年1月17日)
第159期(決算日:2023年11月17日) 第162期(決算日:2024年2月19日)

受益者の皆様へ

平素は当ファンドにご投資いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは、このたび上記決算を行いましたので、当期間の運用状況につきまして、ご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

楽天投信投資顧問株式会社

<https://www.rakuten-toushin.co.jp/>

東京都港区南青山二丁目6番21号

本資料(運用報告書(全体版))の記載内容のお問い合わせ先

TEL:03-6432-7746

受付時間:営業日の午前9時から午後5時まで

※お客様のお取引内容等につきましては販売会社にお問い合わせください。

Rakuten 楽天投信投資顧問

■本資料の表記に関する注記

- ・金額等の数値は表記未満切捨または四捨五入により表示しております。このため、各項目の合計の値が合計欄と一致しないことがあります。
- ・－印は、組入・売買が無いことを示します。

最近5作成期の運用実績

決 算 期		基 準 価 額			公 社 債 組入比率	純資産総額
		(分 配 落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率		
		円	円	%	%	百万円
第23 作成期	133期(2021年 9月17日)	1,220	15	1.4	97.9	11,614
	134期(2021年10月18日)	1,247	15	3.4	97.9	11,840
	135期(2021年11月17日)	1,259	15	2.2	98.3	11,871
	136期(2021年12月17日)	1,199	15	△3.6	98.5	11,251
	137期(2022年 1月17日)	1,215	15	2.6	98.1	11,294
	138期(2022年 2月17日)	1,277	15	6.3	97.9	11,866
	139期(2022年 3月17日)	1,356	15	7.4	97.7	12,612
第24 作成期	140期(2022年 4月18日)	1,670	15	24.3	99.0	14,929
	141期(2022年 5月17日)	1,454	15	△12.0	98.3	11,828
	142期(2022年 6月17日)	1,488	15	3.4	99.0	11,580
	143期(2022年 7月19日)	1,559	15	5.8	98.1	12,199
	144期(2022年 8月17日)	1,634	15	5.8	99.0	12,606
	145期(2022年 9月20日)	1,675	15	3.4	99.6	12,604
	146期(2022年10月17日)	1,571	15	△5.3	99.3	11,778
第25 作成期	147期(2022年11月17日)	1,508	15	△3.1	99.0	11,215
	148期(2022年12月19日)	1,451	15	△2.8	98.4	10,819
	149期(2023年 1月17日)	1,346	15	△6.2	97.5	10,071
	150期(2023年 2月17日)	1,460	15	9.6	98.2	10,921
	151期(2023年 3月17日)	1,328	15	△8.0	97.3	9,957
第26 作成期	152期(2023年 4月17日)	1,439	15	9.5	98.3	10,637
	153期(2023年 5月17日)	1,516	15	6.4	98.3	11,128
	154期(2023年 6月19日)	1,713	15	14.0	99.0	11,990
	155期(2023年 7月18日)	1,683	15	△0.9	99.6	11,225
	156期(2023年 8月17日)	1,735	15	4.0	99.0	11,381
	157期(2023年 9月19日)	1,850	15	7.5	99.5	12,025
第27 作成期	158期(2023年10月17日)	1,718	15	△6.3	98.5	11,107
	159期(2023年11月17日)	1,833	15	7.6	98.9	11,759
	160期(2023年12月18日)	1,651	15	△9.1	98.8	10,426
	161期(2024年 1月17日)	1,801	15	10.0	98.8	11,190
	162期(2024年 2月19日)	1,827	15	2.3	99.1	11,144

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドの運用方針に対応する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

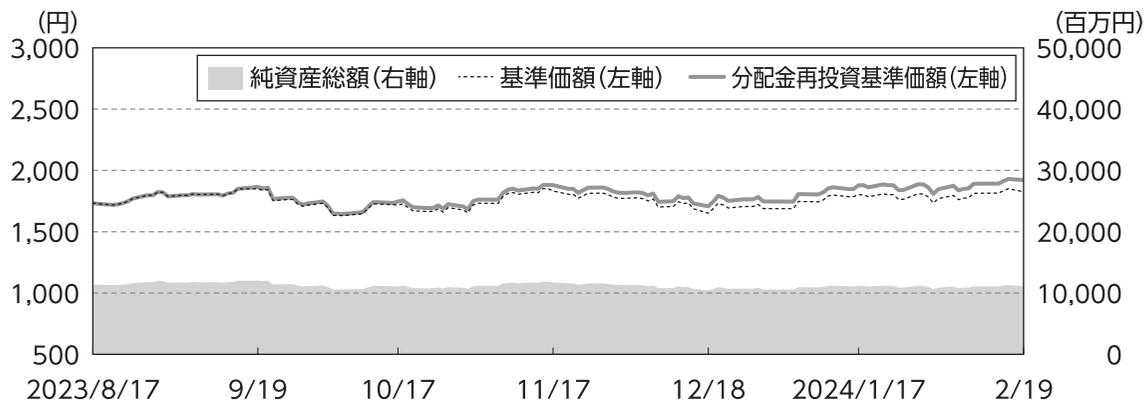
当作成期中の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組入比率
			騰 落 率	
第157期	(期 首)2023年 8月17日	円	%	%
	8月末	1,735	—	99.0
	(期 末)2023年 9月19日	1,821	5.0	99.3
第158期	(期 首)2023年 9月19日	1,865	7.5	99.5
	9月末	1,850	—	99.5
	(期 末)2023年10月17日	1,717	△7.2	99.7
第159期	(期 首)2023年10月17日	1,733	△6.3	98.5
	10月末	1,718	—	98.5
	(期 末)2023年11月17日	1,654	△3.7	98.5
第160期	(期 首)2023年11月17日	1,848	7.6	98.9
	11月末	1,833	—	98.9
	(期 末)2023年12月18日	1,773	△3.3	99.6
第161期	(期 首)2023年12月18日	1,666	△9.1	98.8
	12月末	1,651	—	98.8
	(期 末)2024年 1月17日	1,689	2.3	99.6
第162期	(期 首)2024年 1月17日	1,816	10.0	98.8
	1月末	1,801	—	98.8
	(期 末)2024年 2月19日	1,784	△0.9	99.7
		1,842	2.3	99.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

当作成期中の運用経過と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



第157期首：1,735円

第162期末：1,827円(既払分配金90円)

騰落率：10.7%(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を起点として指数化しています。

■ 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として米国の不動産投資信託指数に連動する上場投資信託(米国リートETF)の投資信託証券ならびに対円貨でのブラジル・レアルのパフォーマンスを反映するユーロ円債(リート連動債)に投資しますので、リート連動債の価格変動が基準価額の主な変動要因となります。そして、リート連動債の主な価格変動要因は、米国リート、ブラジル・レアル/円、米ドル/円の各相場の変動となります。

当作成期末における分配金再投資基準価額は、前作成期末比で大きく上昇しました。米国リートETFの上昇に加え、ブラジル・レアルと米ドルがともに対円で上昇し、基準価額を押し上げました。

■投資環境

●米国リート市場

当作成期の米国リート市場は、上昇しました。

インフレ指標の低下や景況感の改善などを背景とした米国経済のソフトランディング期待の高まりを受けて、米国リート市場は底堅い滑り出しとなったものの、長期金利の上昇とそれに伴う景気減速への懸念、中東における地政学リスクの高まりなどを受けて、2023年10月下旬にかけて軟調地合いとなりました。その後は、パウエルFRB(米連邦準備制度理事会)議長によるハト派的(金融引き締め)に消極的)な発言や予想を下回る10月雇用統計などを受けて長期金利が低下基調に転じると、ソフトランディングへの期待が再び高まるなか、米国リート市場は反転し、年末にかけて急速に持ち直す展開となりました。

年明け以降は、米長期金利の低下が一服したことやニューヨークの地銀が商業不動産向け融資などに対する貸倒引当金を積み増したことを受けて、商業不動産の市況や銀行の融資姿勢に対する不透明感が拡大したことなどを背景に米国リート市場は再び上値の重い展開となりましたが、前作成期末比ではプラス水準を維持して期末を迎えました。

※米国リート市場の参加者には利回り重視の投資家が多く、米長期金利の水準はリートの配当利回りと比較され、リートの相対的な投資妙味を判断する重要な材料となっています。長期金利の上昇は通常、リートの利回り面での相対的な魅力を低下させる要因として、逆に長期金利の低下はリートの利回り面での相対的な魅力を向上させる要因として、それぞれ認識される傾向があります。

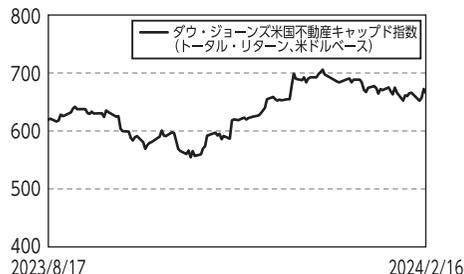
●為替市場

ブラジル・リアル/円相場

当作成期のブラジル・リアル/円相場は、期を通して方向感の定まらない推移となったものの、前作成期末比ではブラジル・リアル高/円安が進みました。

期前半は、ブラジル中央銀行による利下げ開始や主要貿易相手国である中国の景気減速、米国の金融引き締め長期化懸念、および米長期金利の上昇などが下押し圧力となる一方、底堅いブラジルの経済状況や財政規則法案の可決・施行に伴う財政リスク低下への期待などの買ひ材料も意識され、リアルは比較的大きい値幅で揉み合う推移となりました。

期後半に入ると、米国の利上げ打ち止め/早期利下げ観測や日本銀行の政策正常化の思惑などを背景に、対米ドル中心に円高基調が強まったため、2023年12月中旬にかけて、リアルは対円で軟調に推移しましたが、その後、能登半島における地震の影響で日本銀行のマイナス金利解除への思惑が後退したことなどから、再び円が主要通貨に対して売られる展開となり、期末にかけてリアルは対円で持ち直す推移となりました。



(出所)ブルームバーグのデータ等を基に楽天投信投資顧問にて作成

※ファンドの基準価額への反映を考慮し、作成期間を1営業日前にずらして作成しております。

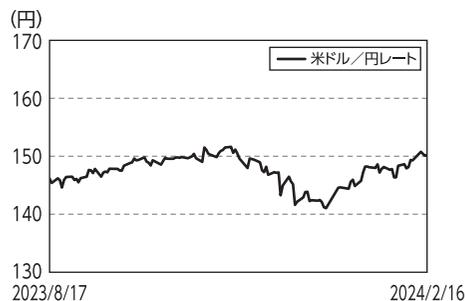


(出所)ブルームバーグのデータ等を基に楽天投信投資顧問にて作成

※ファンドの基準価額への反映を考慮し、作成期間を1営業日前にずらして作成しております。

米ドル／円相場

当作成期の米ドル／円相場では、期初1米ドル＝145～146円近辺でスタートした後、米金利の上昇と歩調を合わせる形で大幅に米ドル高／円安が進行し、2023年10月から11月にかけては一時1米ドル＝151円台後半に達しました。その後、米金利上昇が一服したことなどを背景に反転し、2023年末にかけては一時1米ドル＝141円割れの水準まで米ドル安／円高が進行しましたが、堅調な米雇用関連指標やFRB高官による早期利下げけん制発言などを受けて米金利が上昇したことから、年明け以降は再度米ドル高／円安基調に転じ、期末には1米ドル＝150円前後まで円安が進行しました。



(出所)ブルームバーグのデータ等を基に楽天投信投資顧問にて作成

※ファンドの基準価額への反映を考慮し、作成期間を1営業日前にずらして作成しております。

■当ファンドのポートフォリオ

追加設定・解約による資金フローを鑑みながら、リート連動債のパフォーマンスを享受すべく、同債券の組入比率を高位に維持するよう運用を行いました。

■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

■分配金

分配金額は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価損益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定しました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、投資信託財産内に留保し、運用の基本方針にもとづいて運用いたします。

●分配原資の内訳

(1万口当たり・税込)

項 目		第157期	第158期	第159期	第160期	第161期	第162期
		2023年8月18日～ 2023年9月19日	2023年9月20日～ 2023年10月17日	2023年10月18日～ 2023年11月17日	2023年11月18日～ 2023年12月18日	2023年12月19日～ 2024年1月17日	2024年1月18日～ 2024年2月19日
当期分配金	(円)	15	15	15	15	15	15
(対基準価額比率)	(%)	(0.804)	(0.866)	(0.812)	(0.900)	(0.826)	(0.814)
当期の収益	(円)	15	15	15	15	15	15
当期の収益以外	(円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	(円)	7,467	7,474	7,484	7,493	7,503	7,512

(注1)「対基準価額比率」は「当期分配金」の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2)「当期の収益」は経費控除後の配当等収益および経費控除後の有価証券売買等損益、「当期の収益以外」は収益調整金および分配準備積立金です。

(注3)「当期の収益」および「当期の収益以外」は、円未満を四捨五入して表示しているため、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

■今後の運用方針

当ファンドでは、引き続きリート連動債の組入比率を高位に保ちながら、安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行ってまいります。

1万口当たりの費用明細

項 目	当作成期		項 目 の 概 要
	2023年8月18日～2024年2月19日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	14円	0.783%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 ※期中の平均基準価額は1,739円です。
(投信会社)	(7)	(0.391)	・ 委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(6)	(0.363)	・ 購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(0)	(0.028)	・ 運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	—	—	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	1	0.053	(d) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(1)	(0.034)	・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷費用)	(0)	(0.009)	・ 印刷費用は、有価証券届出書、目論見書、運用報告書等の作成、印刷および提出等に係る費用
(その他)	(0)	(0.005)	・ その他は、金銭信託への預入金額に対する手数料、その他投資信託財産の運営にかかる費用等
合 計	15	0.836	

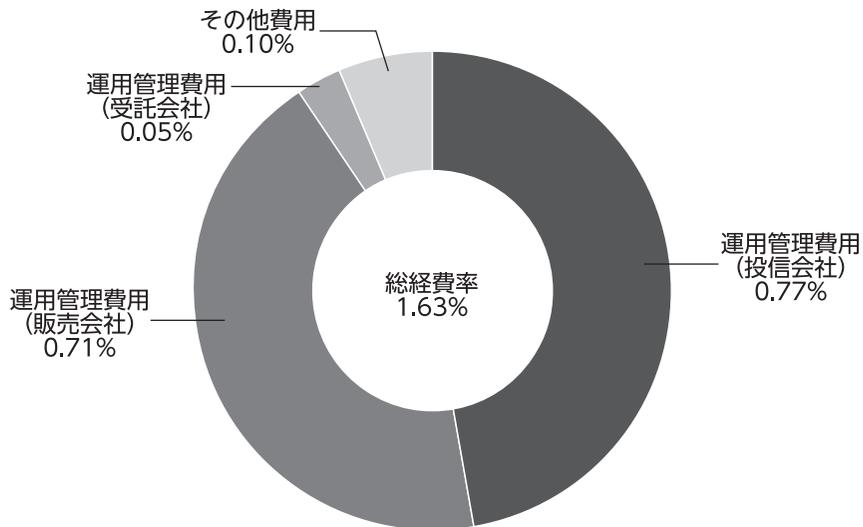
(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ (参考情報) 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.63%です。



(注1) 各費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

■ 公社債

国 内	当 作 成 期	
	買 付 額	売 付 額
	千円	千円
社 債 券	—	485,178

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

利害関係人※との取引状況等

該当事項はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

自社による当ファンドの設定・解約状況

該当事項はありません。

組入資産の明細

■ 国内(邦貨建) 公社債種類別

区 分	当 作 成 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
普通社債券 (含む投資法人債券)	28,458,000 (28,458,000)	11,047,939 (11,047,939)	99.1 (99.1)	— (—)	— (—)	99.1 (99.1)	— (—)
合 計	28,458,000 (28,458,000)	11,047,939 (11,047,939)	99.1 (99.1)	— (—)	— (—)	99.1 (99.1)	— (—)

(注1) ()内は非上場債で内書き。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。小数点以下第2位を四捨五入。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

■ 国内(邦貨建) 公社債銘柄別

当 作 成 期 末		年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
銘 柄 名					
普通社債券(含む投資法人債券)		%	千円	千円	
STAR Helios リート連動債(リアル)	04/09/26	3.6	7,500,000	4,391,700	2026/4/9
VAULT リート連動債(リアル)	07/14/27	—※	20,958,000	6,656,239	2027/7/14
合 計			28,458,000	11,047,939	

(注) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

※変動利付債のため年利率は—と表示しております。

投資信託財産の構成

項 目	当 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 11,047,939	% 97.8
短 期 金 融 資 産、そ の 他	251,938	2.2
投 資 信 託 財 産 総 額	11,299,877	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本及び基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2023年9月19日)	(2023年10月17日)	(2023年11月17日)	(2023年12月18日)	(2024年1月17日)	(2024年2月19日)現在
	第157期末	第158期末	第159期末	第160期末	第161期末	第162期末
(A)資 産	12,158,468,006円	11,231,294,546円	11,899,774,276円	10,582,114,828円	11,333,855,985円	11,299,877,415円
コール・ローン等	183,767,044	284,516,068	264,478,756	157,593,080	135,663,669	238,933,471
公 社 債(評価額)	11,968,200,670	10,938,809,148	11,626,151,412	10,296,530,728	11,061,612,830	11,047,939,842
未 収 入 金	-	-	-	117,532,800	124,803,600	-
そ の 他 未 収 収 益	6,500,292	7,969,330	9,144,108	10,458,220	11,775,886	13,004,102
(B)負 債	132,802,428	123,864,883	139,926,965	155,922,523	143,099,551	155,398,702
未 払 収 益 分 配 金	97,488,069	96,971,281	96,249,378	94,735,237	93,198,795	91,489,516
未 払 解 約 金	18,713,450	13,463,162	28,714,900	46,169,048	35,902,447	48,195,634
未 払 信 託 報 酬	16,237,381	13,122,039	14,621,953	14,677,822	13,668,960	15,350,951
未 払 利 息	543	816	788	470	369	585
そ の 他 未 払 費 用	362,985	307,585	339,946	339,946	328,980	362,016
(C)純資産総額(A-B)	12,025,665,578	11,107,429,663	11,759,847,311	10,426,192,305	11,190,756,434	11,144,478,713
元 本	64,992,046,408	64,647,520,907	64,166,252,264	63,156,825,081	62,132,530,031	60,993,011,128
次 期 繰 越 損 益 金	△52,966,380,830	△53,540,091,244	△52,406,404,953	△52,730,632,776	△50,941,773,597	△49,848,532,415
(D)受 益 権 総 口 数	64,992,046,408口	64,647,520,907口	64,166,252,264口	63,156,825,081口	62,132,530,031口	60,993,011,128口
1万口当たり基準価額(C/D)	1.850円	1.718円	1.833円	1.651円	1.801円	1.827円

(注) 期首元本額は65,612,558,420円、第157～162期中追加設定元本額は1,334,384,379円、第157～162期中一部解約元本額は5,953,931,671円です。

■ 損益の状況

第157期(自2023年 8月18日 至2023年 9月19日) 第160期(自2023年11月18日 至2023年12月18日)
 第158期(自2023年 9月20日 至2023年10月17日) 第161期(自2023年12月19日 至2024年 1月17日)
 第159期(自2023年10月18日 至2023年11月17日) 第162期(自2024年 1月18日 至2024年 2月19日)

項 目	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期	第162期
(A) 配 当 等 收 益	172,481,251円	158,156,934円	160,938,361円	164,327,190円	158,519,214円	155,519,882円
受 取 利 息	171,175,565	156,699,590	159,789,421	163,034,082	157,219,792	154,315,009
そ の 他 收 益 金	1,318,910	1,463,667	1,167,645	1,305,834	1,308,079	1,218,778
支 払 利 息	△13,224	△6,323	△18,705	△12,726	△8,657	△13,905
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	692,679,814	△902,653,527	685,208,343	△1,203,248,074	880,721,424	109,605,277
売 買 益	696,891,456	5,911,643	688,214,801	8,767,445	889,823,342	121,086,456
売 買 損	△4,211,642	△908,565,170	△3,006,458	△1,212,015,519	△9,101,918	△11,481,179
(C) 信 託 報 酬 等	△17,399,588	△13,431,087	△15,745,448	△16,494,908	△13,999,014	△16,465,286
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	847,761,477	△757,927,680	830,401,256	△1,055,415,792	1,025,241,624	248,659,873
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△13,131,678,488	△12,273,951,644	△12,984,394,262	△12,015,490,922	△12,904,570,843	△11,712,697,413
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△40,584,975,750	△40,411,240,639	△40,156,162,569	△39,564,990,825	△38,969,245,583	△38,293,005,359
(配当等相当額)	(32,565,358,992)	(32,445,655,726)	(32,259,521,656)	(31,804,055,555)	(31,342,580,695)	(30,816,821,202)
(売買損益相当額)	(△73,150,334,742)	(△72,856,896,365)	(△72,415,684,225)	(△71,369,046,380)	(△70,311,826,278)	(△69,109,826,561)
(G) 計 (D+E+F)	△52,868,892,761	△53,443,119,963	△52,310,155,575	△52,635,897,539	△50,848,574,802	△49,757,042,899
(H) 收 益 分 配 金	△97,488,069	△96,971,281	△96,249,378	△94,735,237	△93,198,795	△91,489,516
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△52,966,380,830	△53,540,091,244	△52,406,404,953	△52,730,632,776	△50,941,773,597	△49,848,532,415
追 加 信 託 差 損 益 金	△40,584,975,750	△40,411,240,639	△40,156,162,569	△39,564,990,825	△38,969,245,583	△38,293,005,359
(配当等相当額)	(32,565,358,992)	(32,445,655,726)	(32,259,521,656)	(31,804,055,555)	(31,342,580,695)	(30,816,821,202)
(売買損益相当額)	(△73,150,334,742)	(△72,856,896,365)	(△72,415,684,225)	(△71,369,046,380)	(△70,311,826,278)	(△69,109,826,561)
分 配 準 備 積 立 金	15,966,095,684	15,876,970,057	15,766,003,359	15,520,640,672	15,279,437,482	15,006,325,865
繰 越 損 益 金	△28,347,500,764	△29,005,820,662	△28,016,245,743	△28,686,282,623	△27,251,965,496	△26,561,852,921

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<分配金の計算過程>

項 目	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期	第162期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	169,011,773円	144,725,847円	157,943,577円	147,832,282円	156,384,364円	145,861,345円
(B) 有価証券売買等損益額 (費用控除後・繰越欠損金補填後)	－円	－円	－円	－円	－円	－円
(C) 収益調整金額	32,565,358,992円	32,445,655,726円	32,259,521,656円	31,804,055,555円	31,342,580,695円	30,816,821,202円
(D) 分配準備積立金額	15,894,571,980円	15,829,215,491円	15,704,309,160円	15,467,543,627円	15,216,251,913円	14,951,954,036円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	48,628,942,745円	48,419,597,064円	48,121,774,393円	47,419,431,464円	46,715,216,972円	45,914,636,583円
(F) 期末残存口数	64,992,046,408口	64,647,520,907口	64,166,252,264口	63,156,825,081口	62,132,530,031口	60,993,011,128口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり) (E/F×10,000)	7,482.27円	7,489.77円	7,499.54円	7,508.18円	7,518.62円	7,527.84円
(H) 分配金額(1万口当たり)	15円	15円	15円	15円	15円	15円
(I) 収益分配金金額 (F×H/10,000)	97,488,069円	96,971,281円	96,249,378円	94,735,237円	93,198,795円	91,489,516円

分配金のお知らせ

	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期	第162期
1万口当たり分配金	15円	15円	15円	15円	15円	15円

収益分配金の支払いについて

- ・収益分配金は、取扱い販売会社において決算日から起算して5営業日までに支払いを開始いたします。
- ・分配金再投資コースを選択されている場合は、各決算日の基準価額に基づき、お客様の口座に繰り入れて再投資いたします。

収益分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金は、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」の区分があり、分配後の基準価額が個々の受益者の個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個々の受益者の個別元本を下回る場合は、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

受益者別の普通分配金に対する課税について

個人の受益者

20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、および地方税5%)の税率となります。

法人の受益者

個人の受益者とは異なります。

※外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※税法が改正された場合等は、上記の内容が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はありません。